

東京都「授業料無償化」 2024年度から所得制限撤廃の方針を固める

下は、読売新聞12月5日朝刊、社会面の新聞記事です。「東京都が2024年度から都内在住の高校生を対象とした、授業料助成の所得制限を撤廃し、私立高校を含めたすべての高校授業料を実質無償化する方針を固めた」と報じています

高校無償化 都、所得制限撤廃へ

東京都は2024年度、都内在住の高校生を対象とした授業料助成の所得制限を撤廃し、私立校を含めた全ての高校授業料を実質無償化する方針を固めた。教育費の負担を減らし、子育てしやすい環境を整える。都関係者が明らかにした。

都などによると、年間の高校授業料は、都立校で一律約12万円、私立校で平均約48万円。都などは現在、年収910万円未満の世帯に対し、これらの額を上限に授業料を助成している。だが、物価高騰などで年収910万円以上の世帯も経済的負担が増えているほか、授業料が高い私立校が都立校よりも多い東京特有の事情も踏まえ、都は所得制限の撤廃を決めた。

昨年度の助成対象は約19万人。所得制限撤廃で、少なくとも約12万人に対し、計400億円超を新たに助成する見込み。授業料の実質無償化は都議会公明党が求めている。

都はこのほか、公立小中学校の給食費の無償化も支援する方針。無償化する区市町村を対象に、経費の2分の1を補助するという。

詳細は、現在調査中です。

福井、東京と続いています。国民的要求であることは間違いありません。国向け署名は2月が締切です。国を動かせるよう、より多くの「私学の無償化」の声を国に届けましょう。

まず、12月8日(金)、衆議院第一議員会館大会議室に結集し、国会議員に声を届けましょう。